

核実験被害に向き合って セミパラチンスク留学生アイダさんとの交流

幡多高校生ゼミナール

趣旨: セミパラチンスクは旧ソ連による 449 回もの核実験で甚大な被害を被っています。私たち高知は、米のビキニ核実験による漁船員の深刻な被災を受けています。お互いの情報を共有し、核被害者の救済に向け力を合わせて歩む一歩にしましょう。

実は8月の全国高校生平和集会（広島）で、セミパラチンスクの留学生アイダさんと幡多ゼミの高校生が出会い、すっかり意気投合しました。その交流をさらに広げ、核被害について学習を深めていきたいと思います。

日程: 2018年9月22日（土）～9月24日（月）

場所: 幡多地域文化ゼミナール館（ゼミ館）

柏島、内外ノ浦など

主催: 幡多高校生ゼミナール

参加費: 300円

活動: 9/22（土）

（アイダさん JR 宇和島駅到着 13:50）

16:00 アイダさんゼミ館へ

17:00 食事準備（移住者の会と合流）

18:00 夕食・月見（移住者の会）

9/23（日）

9:00 ゼミ館に集合：車に分乗

9:40 大月道の駅で清水高と合流（昼食の購入：各自）

10:40 柏島（散策、昼食）

12:30 大月道の駅（夕食材料購入）

13:00 内外ノ浦（藤井節弥さんの墓参、被災者遺族の証言）

15:30 ゼミ館

あいさつ・自己紹介

広島平和ゼミの活動について（澤野先生 15分）

セミパラチンスクの核被害（アイダさん 20分）

全国高校生平和集会の感想（幡多ゼミ 20分）

質疑・意見交換

音楽交流

17:30 夕食準備・夕食（魚のバーベキュー）

9/24（月）

9:00 四万十川・四万十楽舎で交流

11:30 アイダさん出発

（JR 宇和島駅発 13:58 「宇和海 18号」）



アイダさんとゼミ生との交流（広島）

藤井節也さん

長崎・ビキニの二重被ばく者。被ばく症状が悪化し自死。節弥さんからビキニ被災調査は始まった。

連絡先（幡多ゼミ顧問）

上岡橋平 携090-1192-3259

メール kamiokakvouhei@agate.plala.or.jp